

2019年8月20日

原子力市民委員会
座長 大島堅一 様
座長代理 満田夏花 様
事務局長 細川弘明 様

ICRP 事務局長 クリス・クレメント
ICRP TG93 座長 甲斐倫明

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

現在、パブコメ中の ICRP ドラフト「原子力事故における人と環境の放射線防護」に関する、8月9日付けでいただきましたご要望に対して次のように回答いたします。

(1) ドラフトの日本語版の提供

ICRP は各国の言語に対応したバージョンを提供しておりません。日本国内では ICRP 翻訳が行われていますが、刊行後に正式に出版するものです。現時点では、全ドラフトの日本語版を提供できませんが、日本人委員が自主的に主要な部分を仮訳したものを提供しています。こちらを参考にしてください。

(https://drive.google.com/file/d/13Bh4_cJMRYg4YxmK5w_DsxusKR0JB0aO/view)

(2) 日本でのパブコメ会議の開催

ICRP 主催の会議は開催しておりませんが、福島ダイアログなどの機会を見つけて説明し、討論してきております (https://fukushima-dialogue.jp/201908_dialogue_record.html)。主要な部分の仮訳もこの HP にアップしてありますのでご利用ください。10月25日に東京でワークショップの開催を予定しています。この機会をご利用いただければ幸いです。プログラムは ICRP の HP に近々アップされますので、ご利用ください。また、NPO 法人市民科学研究会が主催する会議でドラフトの説明をいたします (https://www.shiminkagaku.org/icrpdraft_20190902/)。

(3) パブコメ期間の延長

9月20日となっておりますが、日本では、10月25日の東京でのワークショップまで日本語でのコメントを受け付けることにいたします。(送り先: hiroki.fujita@icrp.org)

以上、ICRP のドラフトのパブコメ期間中の対応についてご了承いただければ幸いです。貴機関から放射線防護のための建設的なコメントをいただくことをお待ちしております。

敬具